

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)5月27日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22002

部門分類：110 稲

発信者名：栞山、鳥塚、鋒山

乗用型水田除草機実演会を開催

オーガニック近江米の生産拡大を支援することをねらいに、甲良町内の水田で5月20日、乗用型水田除草機の実演会を開催し、湖東管内の生産者13名の参加がありました。

水稲のオーガニック栽培では、雑草繁茂により収量や品質が不安定になりやすく、雑草防除に多大な労力がかかることが課題となっています。そこで、省力的・効果的な雑草防除が可能となる乗用型水田除草機の実演会を開催しました。今回は、除草部が機体前方にあり、目視で除草状況を確認しながら作業できる「フロント型水田除草機」の実演を行いました。機体の詳細説明や、質疑応答を交えながら除草作業が進み、30aの実演ほ場がおよそ1時間で作業完了となりました。

参加者からは、作業後に欠株が見られないことや、雑草を埋め込む性能の高さに感心する声がきかれました。また、水位を下げた状態で除草作業することで、藻が発生していても安心して作業できると高評価でした。一方で、高価格で購入に踏み切れないという意見も多数ありました。

湖東管内における水稲のオーガニック栽培の取組はまだ少ない状況ですが、積極的な情報提供や取組に合った技術支援を通して、オーガニック近江米の普及を推進していきます。



実演機の説明を聞く様子



実演機に試乗する参加者